

ほけんだより



富岡市立北中学校
NO. 13
2019. 3. 14

百日咳に注意！

3月7日付の通知でもお知らせしたとおり、本校で百日咳と診断された生徒がおります。また、近隣の学校でも百日咳の報告がありました。

つきましては、下記のことを参考にし、咳が長引くなどの症状が見られましたら、医療機関の受診等をお願いします。

百日咳とは



コンコンと連続して咳き込んだ後、ヒューっという笛を吹くような音を立てて急いで息を吸うような、特有な咳発作が特徴です。この症状は長期にわたって続きます。

1年を通じて存在する感染症ですが、春から夏にかけて多くなっています。

病原体	百日咳菌
潜伏期間	主に7～10日
感染経路	飛沫感染、接触感染
感染期間	咳が出現してから4週目頃まで。ただし、適切な抗菌薬療法開始後5日程度で感染力は著しく弱くなる。
出席停止の期間の基準	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで。

【カタル期：約2週間】

- ・風邪症状
- ・徐々に咳が強まる



感染力強い。

【^{けいがい}痙咳期：約2～3週間】

- ・短い咳が連続的に起こる
- ・咳の最後に大きく息を吸い込み、痰を出しておさまるという症状を繰り返す

【回復期：2～3週間】

- ・激しい咳は徐々におさまる
- ・時折、発作性の咳が見られる

★★富岡保健福祉事務所より★★

予防接種をきちんと接種していても4～12年で抗体が落ちてしまうため、小学校～中学生の患者数が多くなっています。

感染予防・拡大防止には飛沫感染予防である咳エチケット（マスク着用）や手洗いが有効です。